

2023年1月12日

東大垣工場・養老工場に太陽光発電設備を増設

太平洋工業株式会社（社長：小川信也）は、2022年12月より、再生可能エネルギーの更なる利用推進を目的として、岐阜県内の東大垣工場と養老工場に、PPA モデル※による太陽光発電設備を増設し、順次稼働を開始いたしましたので、お知らせします。

記

＜太陽光発電設備の概要＞

設置場所	東大垣工場（大垣市浅西）	養老工場（養老郡養老町）
太陽光パネル容量	1,154KW（654KW 増設）	746KW（646KW 増設）
年間発電量	約 1,205MWh	約 770MWh
消費電力の置き換え	約 5.9%	約 14.2%
CO ₂ 削減効果	約 489t/年	約 313t/年

太平洋工業グループは、地球環境への取り組みを中長期の視野で把握し、2050年までの方針と目標を定めた「Pacific 環境チャレンジ 2050」を掲げています。CO₂排出量低減のための省エネ活動を推進し、再生可能エネルギーによる電力を使用するなど、環境負荷低減に取り組んでいます。

今後もCO₂排出量削減活動を積極的に推進し、カーボンニュートラル社会の実現に取り組んでまいります。

※PPAモデル（Power Purchase Agreement、電力販売契約）

発電事業者が、需要者の敷地内に太陽光発電設備を無償で設置、所有・維持管理した上で、発電された電気を需要者に販売するしくみ。

□:増設部



東大垣工場



養老工場

＜お問い合わせ先＞ 太平洋工業株式会社 安全環境部（担当：杉山） TEL:0584-93-0148